

## 足寄動物化石博物館 今年のできごと

足寄動物化石博物館では今年、いろんなできごとがありました。そのうち主なものを、「3大ニュース」としました。

○歯のあるヒゲクジラ、アエティオケトウス科のうち、足寄としては**初めての種類**（コーネケトウスChonecetus）**化石**が見つかったこと。矢吹勝家さんが発見、七夕の日に発掘しました。クリーニング進行中で、頭頂部が次第に現れ、下顎かも知れない長い骨が見えてきました。歯が見つかりとコーネケトウスとしては世界初。

○足寄町「自力で」**シャチの骨格を組み立て、展示**したこと。2005年羅臼町から提供を受けたシャチを骨格標本にし、マルシヨウ技研株式会社の協力をいただいて、全身骨格を組み立てました。展示されたシャチの精悍な顔つきは人気を集めています。

○5月から始めた**ミニ発掘クリスタル**が好評で、提供数が1300個を超えたこと。平成19年度からのミニ発掘に、ゴールデンウィークからミニ発掘クリスタルが加わりました。水晶や蛍石など化石とは趣の異なる地球の造形、採色が人気。今年は、レプリカづくりとあわせ、化石体験全部で**6000個**。



七夕に出現した  
クジラ化石

展示室クジラ群に  
くわわったシャチ

好評ミニ発掘に取り組む  
更別村学童のみなさん

# 新年（冬休み）は 虎目石タイガーアイ

好評の「ミニ発掘 クリスタル」に、寅年にちなんで**虎目石（タイガーアイ）**が登場です。

冬休み期間 1月7日～18日までは、ブロック**全体の5割**を虎目石とします。

虎目石は、成分は石英ですが、繊維状に伸びた青石綿を置き換えた（置換）ものです。もとの繊維構造に鉄分がついて茶色に発色し、縞模様の色が角度によって変わるためにネコ類の目のイメージがあってこの名前がつきました。

ミニ発掘で出る石は南アフリカ共和国で産出したものです。



寅年の  
はじめてに  
虎目石を  
ゲット  
しよう

大きさ・形が様々なタイガーアイ

## 今年のミニ発掘クリスタルの予定

ゴールデンウィーク  
小粒のルビー・サファイア（セット）  
アクアマリン、ラピスラズリ

夏休み  
やや大粒のルビーとサファイア（別々）、  
トルマリン、アメジスト、ラピスラズリ

休館日 || 1月 休館日：12月29日～6日 12日 19日 26日

博物館の動き 1月（館の行事や職員の動き、来館団体、など）

- 7日 新年開館
- 14日 鹿児島大学大学院大塚健斗さん  
研究のために滞在～26日
- 17日 音更町教育委員会事業のみなさん
- 20日 帯広畜産大学獣医学科解剖実習の  
みなさん
- 21日 別海小学校のみなさん

足寄小学校のご厚意により  
足寄小学校4年生発行  
**化石新聞 特別展示**  
12月19日（土）～1月17日（日）  
足寄動物化石博物館ロビー